



コスモ・スクール うすだ

一人一人が輝き つながり 未来を拓く

はきものをそろえる

ご存じの方も多いと思いますが、右にある「はきものをそろえる」という詩は、長野市の円福寺の住職を務めていた藤本幸邦（ふじもと こうほう）さんが、禅の教え「脚下照顧（きゃっかしょうこ）」を子どもにも分かりやすく伝えるために生まれたものです。

この詩には、大きく3つの教えが表されています。

1 行動と心はつながっている

靴をそろえるという小さな行動が、心のあり方を映し出す。逆に、心が整っていれば自然と靴もそろう。つまり、外の行動は内面の反映であるという教えです。

2 習慣が心を整える

靴を脱ぐときにそろえる習慣があると、次に履くときに心が乱れない。これは、日々の小さな習慣が、心の安定や落ち着きにつながることを示しています。いわゆるルーティーンですね。

3 思いやりと気づきの心

靴をそろえることで、次に使う人への配慮が生まれます。これは、他者への思いやりや気づきの心です。また、自分が行っている行為が他者に影響を与えていると気付いている姿でもあります。

はきものをそろえると
心もそろう
心がそろうと
はきものもそろう
ぬぐとぎにそろえておくと
はくときに心がみだれない
だれかがみだしておいたら
だまつてそろえておいてあげよう
そうすればきつと
世界中の人の心もそろうでしょう



朝、子ども達に挨拶をしたり、声をかけたりしながら、その子の靴を見ると、その子の心の素敵な有り様に出会います。ある子は、履き物を脱いで手に持つところから丁寧に入れます。またある子は、入れてから、手のひらで靴のかかとの部分を揃えます。そして、ある子は、自分のかかたと下駄箱の端の部分を見つめながら揃えます。このような子ども達の姿が臼田小学校の朝に増えてきました。別に誰も見ていない。自分の事だから自分で好き勝手に入れてもいいだろうと思う子もいるかもしれません。焦っていて、靴を揃える事を疎かにしてしまう事があるでしょうし、そもそもその価値に気付いてない子もいることでしょう。だからこそ、このようにして、子どもながらに一旦立ち止まって自分を見返し、一寸のすくを惜しまない、キラッと光る臼田小の子ども達の心根を見ると豊かな気持ちになるのです。そして、私はそのような子ども達の姿を見ながら「お天道様がみているよ。」「その行いをきっと誰かがみているよ。」と思うのです。私は、お天道様ではないですが、自ら進んで靴を整えることができるようになった学級に賞状を授与し、昇降口にその賞状を掲示しています。1学期は、2学級に賞状を授与することができました。さて、2学期は、いくつの学級に賞状を授与しに行くことができるか楽しみです。

「ありがたい」

臼田小学校の「宝」と聞いて、どんな物事が浮かぶでしょうか？私は、「見守り隊」の皆さんの姿が思い浮かびます。臼田地区の見守り隊の方は、佐久の中でも参加者数が多いことで知られています。

この見守り隊の皆さんの姿を見ていると、単に「子ども達の通学を見守っている」だけではないことに気付かされます。ある方は、子ども達が通らない時には、足下のゴミを捨ててくださったり、ある方は、なかなか学校に歩を進められない子に寄り添って学校まで来てくださったりしています。また、ある方は、子ども達に挨拶をしてくださりながら話しかけてくださったり、ある方は、バス通学の子ども達のバスの乗り方を指導してくださったりしています。他にも様々な姿をお見かけしますが、このような姿を見させていただいていると、大げさに言えば、臼田の子ども達の人生の一端を見守ってくださっているんだなぁと思わずにはられないのです。

「ありがたい」とは、漢字で表記すると「有り難い」となります。つまり、「有ることが難しい」状態。しかし、子ども達も、我々も「当たり前」のように、この状態を感じているかもしれませんが、この状態は、本当に「有り難い」状態なのだと思うのです。ボランティアとは「慈愛」の精神、見返りを求めない心情なのかもしれませんが、もし、見守り隊の方をお見かけになった際は、その「有り難さ」に、思いを馳せていただければと思うのです。



1学期終業式の校長講話から

今日は一学期の終業式です。一学期始業式での校長先生のお話を覚えているでしょうか。皆さんに学校教育目標を聞きましたが、答えられる人がほとんどいませんでした。そこで、1学期の終業式にもう一度聞くので確認してきてくださいねと話しました。

臼田小学校の学校教育目標は「一人一人が輝き つながり 未来を拓く」ですね。

そして、このことについてのお話もしました。

- ① 自分から知りたい、できるようになりたいと強く願い、取り組むことが大切
- ② 自分と相手の心が温くなる関係をつくるのが大切
- ③ 体と心を鍛え、弱い自分に打ち勝つたくましさを持つことが大切

校長先生もみなさんが夢中になって取り組んでいる姿をたくさん見つけました。



各学級でコスモタイムの取組が始まっていますね。コスモタイムとは、皆さんが夢中になって自らが主役となって学んでいくものです。友だちといっぱい話して、相談して、協力して、自分たちだけでは解決できないことは先生に相談して、地域の方に教えてもらって、そうやって解決を目指します。地域の方と一緒に活動してもいいでしょう。そんな学びを重ねていくことで取り組んだものが宝物になり、自分の自信になっていきますよ。

明日から楽しみにしている夏休みですね。夏休み中も一人一人が輝けるチャレンジをして、人とつながり、新たな自分を発見できる休みにしてほしいと願っています。二学期、元気に会いましょう。

追伸 夏休み明け、校長先生は何やら楽しそうなイベントを考えている様子ですよ。

保護者懇談会についてのお知らせ

9月16日から保護者懇談会が始まります。詳細は、後日配信いたしますが、お仕事のご都合などあると思いますので、地区割をお伝えします。16日(火) 青沼小、切原小地区。17日(水) 田口小地区。18日(木) 臼田小地区。19日(金) 青沼小、切原小地区。22日(月) 田口小地区。24日(水) 臼田小地区となりますので宜しくお願いいたします。